

「第33回リベラル政治懇話会」

「自民党金権政治をいかに終わらせるか？」

## 講演会

「政権交代」への展望 !!

1988年のリクルート事件やその後の佐川急便汚職事件で明らかになった“政治とカネ”問題は、政治改革への大きな世論のうねりを生んだ。そして1994年細川連立政権の下で、企業・団体献金の禁止と政治資金の完全透明化を実現すべく毎年300億円超の政党交付金制度が公布されることになり、同時に政権交代可能な活力ある政治を目指して、衆議院に小選挙区比例代表並立制が導入された。

この「政治改革」から30年が経ち、企業・団体献金は禁止どころかさざまな“抜け穴”から自民党に流れ込む実態が明るみに出た。現在、大きな政治問題となっている自民党派閥の政治資金を巡る「裏金」事件は、自民党の積年の金権体質が露呈したものである。現状、国民の自民党離れ、自民党の支持率がこれほど落ちても「政権交代」への展望はなかなか開けていない。この30年間を政治学者として、野党のブレーンとして、また野党共闘の橋渡し役として深く関わってこられた山口教授に語っていただき、政治改革の30年目の総括。山口二郎先生を囲んで大いに話合いましょう !!



講師/山口二郎先生

(法政大学教授)

1958年生まれ。岡山県出身。1981年東京大学法学部卒。東大助手を経て1984年北海道大学法学部助教授。93年北大教授。この間コーネル大留学、オックスフォード大学客員研究員など。2014年より現職。民主党のブレーンなどで現実の政治に関わる。野党共闘をめざす「市民連合」代表などを務めた。『戦後政治史』『政権交代とは何だったのか』(岩波新書)など著書多数。

2024年5月25日(土) 14時～

◇会場 「ウィルあいち」会議室5(2F)

※地下鉄名城線「名古屋城」駅下車、2番出口より東へ徒歩約8分ほど。 ※地図参照

※名古屋市東区上笠杉町1 ☎052-962-2511

◇参加費 800円

◇主催 「リベラル政治懇話会」

(共同代表/大脇雅子 片桐清高 近藤昭一)



※連絡先 高木ひろし 090-3380-0930 岡本 康宏 090-4080-3456  
竹内 宏一 090-8866-4015